

## 第 27 回 麻雀大会 開催



大分支部麻雀大会が 9 月 14 日にいつもの雀荘「中」で開催されました。参加者は 12 名。大分支部の高井道晴支部長（大 21 回）、高野浩子副支部長（大 34 回）も応援に駆け付け、佐藤辰夫副支部長（大 22 回）はゲームに参加するなど、支部役員も結集した大会となりました。

高井支部長が、若い会員を呼び込んでくれた仲嶋豪幹事に感謝したうえで、今回は 70 代以上が 6 名、40 代～60 代が 3 名、20 代～30 代が 3 名と老・壮・青と一緒に楽しむ大会になりましたと挨拶。



続く帆足三郎幹事（大 13 回）による詳しいルール説明の後、木



山広喜（大 10 回）さんが書いてくれた横断幕を掲げて参加者全員で集合写真をパチリ。

早速ゲームが始まりました。

第 1 回戦は卒業回期順に 3 つの卓を囲み、2 回戦からは累積得点の順に卓を交代して計 5 回の戦いでした。1 回の制限時間は 50 分。リーチ！ポン！ドラドラ、マンガン、いろんな言葉が飛び交うなか、寡黙な人、賑やかに声を上げる人と個性を露わにしながらゲームは続きました。10 時 30 分の開会から途中の食事を挟んで 5 回戦が終わったのは 16 時を過ぎていました。夢中でゲームに熱中して気が付けば 6 時間近くが経っていたというところでしょうか。



優勝したのは 44 点を獲得した若手の小野翔さん（大 61 回）、僅か 1 点違いの 43 点で準優勝になったのは最長老の和田康生さん（大 2 回）でした。終了後直ちに表彰式が行われ全員が豪華？景品

を手にして散会しました。



優勝した小野翔さんの弁「2回戦、3回戦と高得点が続いて、これは勝てるかなと期待していました。しかし4回戦、5回戦が振るわず、和田先輩の猛烈な追い上げを受けました。何とか、かわすことができたのは幸運でした。次回も頑張って連続優勝を狙います。」

今回初参加の浅野勇治さん(大40回)は「1回戦は良かったのに後が続かず、結果的には9位に終わりました。先輩、後輩の皆さんと一緒に楽しめました。また参加します。」

麻雀を趣味とする会員の皆様のご参加を歓迎します。年1回、この時期に開催します。ひと月前までに四極会ホームページに出るお知らせをお見逃しなく！